

Rapport

APRIL 2016 NUMBER 26

Welcome to AUHW !

青森県立保健大学特任教授 Alan Knowles (アラン・ノールズ)

特集

新入生へのメッセージ

看護学科 3年 逢坂美穂

理学療法学科 2年 小笠原夏鈴

社会福祉学科 2年 佐藤璃南

栄養学科 3年 壬生美咲

図書館活用術 第4回 栄養学科准教授 浅田 豊

『演習』における予習・復習時の図書館機能の活用」

自著紹介 第2回

EBM 物理療法 原著第4版 理学療法学科教授 渡部 一郎

自分を創る より良い青年期を送るために 栄養学科准教授 浅田 豊

シリーズ 図書館を使いこなそう

第26回 「原著論文の探し方－英語の文献－」

図書館員からのメッセージ

「蠢く図書館」熊谷 和香子 「図書館の魅力と活用方法」木村 ちひろ



Welcome to AUHW!

Congratulations to our new students, and welcome to AUHW! I hope that you are enjoying your new life at university and that you will make the most of the chances that you have here. This is a time for learning, and it is also a time for growing. You will learn many things about your chosen subjects, and you will also learn a lot about yourself.

It may seem difficult at first and perhaps you feel a little lonely or a little shy at times, but this is a new start, a new life. This is a chance to be who you want to be, and to look to the future with hope and excitement.

Whether you are now living alone in Aomori or living with your family, you will find that your new lifestyle is different from before. As well as the special skills that you need for your chosen subjects, you will develop new life skills, including study skills, time-management skills, social skills and communication skills. These will serve you well all of your life.

Study will be central to your university experience, and you may find that study is different from before. Your teachers will help you and support your learning, but you will be more independent, you will have more responsibility for your own work, and you will often have more freedom to choose what you study.



青森県立保健大学特任教授

Alan Knowles (アラン・ノールズ)

Finding and choosing information will be an important part of study, and your teachers and the library staff will guide you in this. In this digital age there is so much information available, often too much information, and not all of it is useful. Your computer and your smartphone will give you easy access to the internet, but you must choose your information carefully. Above all, think about what you read, and be ready to review, summarize, compare, contrast, and criticize. Get to know the library as soon as you can. You will find reliable information and helpful staff there. Explore the library sections for your chosen subjects and check the journals and magazines too, so that when you need something you know where to look.

One of the most useful skills that you can learn at university is time management. You will find that there is time in the week and time in the year when you do not have classes. Try not to think of this as free time, but as time that you can use positively. Think about what you have to do for your university studies, but think also about what you would like to do for yourself. Check how much time you have and make a plan. Try not to leave important jobs too late, and try not to make yourself too busy. Your study is important, but good food, exercise, recreation, friendships, and sleep are also important. If you have a good lifestyle, you will study better and you will be healthier and happier.

What do you enjoy doing for recreation? Would you like to try something new? There are many circles in this university, and joining a circle is a good way to meet people and to make new friends. During your time at university you will meet many new people. In class and out of class you will have chances to discuss your ideas, to cooperate with others on group projects, and to make friendships that may last a lifetime. The 'people skills' that you learn and practice here are an important part of university life, and they are especially important for the caring professions that most of our students are thinking about for the future.

The coming years will be full of opportunities and new experiences. I hope that you will enjoy your life at AUHW, and that your time here will prepare you for a happy and rewarding life in the future.





* 特集 *

新入生へのメッセージ



看護学科 3年 逢坂 美穂
オオサカ ミホ

自分なりの図書館の使い方

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。大学生という今までとは違う新たな生活が始まり、期待と不安が入り混じっている状態ではないでしょうか。大学生活は、授業やテスト、実習等があり、忙しい日々を送ることになると思います。しかし、サークル活動やアルバイトをしたり、長期休みに友達と旅行したりなど楽しいこともたくさんあるので、安心してください、大丈夫ですよ。そこで、忙しい中でも、有効に時間を活用していく方法の一つとして、図書館の使い方を紹介したいと思います。図書館の利用方法はたくさんあります。レポートなどの授業の課題作成や授業の予習、テスト勉強、読書の場として活用することができます。

私は主に2つの目的で図書館を活用することが多いです。

1つ目は、文献や資料を探す場として利用します。大学のレポートなどの課題作成の際には、文献や資料が必要となることが多くあります。また、実習の際には、それまで習っていない詳しい知識(病気や治療のことなど)が必要になってきます。図書館にはそのための文献や資料が豊富に揃っています。目的のものを探すには、図書館のパソコンで検索すると、見つけやすいと思いますよ。

2つ目は、テスト勉強のために活用しています。私は家で勉強しようとしてもあまり進まないことが多いです。そのためテスト前になると図書館に通います。主に授業終了後に、夜に行くことが多く、無人開館を利用していました。無人開館というのは、通常開館時間外でも図書館を利用できるシステムです。これには、手続きが必要になるので注意してください。

最後に、多くの人が快適に図書館を利用できるよう、ルールを守り、みなさんも自分に合った活用方法を見つけてみてください。新入生のみなさんにとって大学生活4年間でより有意義なものになることを願っています。



理学療法学科 2年 小笠原 夏鈴
オガサワラ ナツキ

Favorite Place

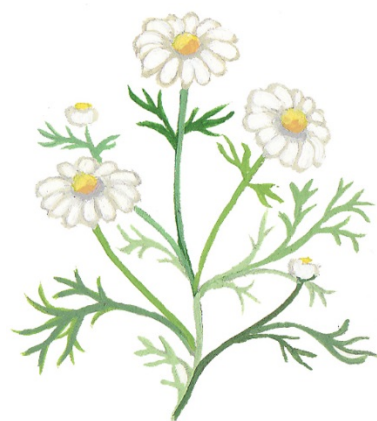
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。辛く大変だった受験期間を乗り越えこれから始まる大学生活に大きな期待と少しの不安があると思います。保健大学では学生が勉学に励みやすいような施設・設備が整っています。その一つが附属図書館です。図書館には多くの専門図書・雑誌があり、また論文検索機能もあるのでこれらを有効活用することでいろいろなことを学んでいけるのではないのでしょうか。

大学では授業を受けるだけでなくレポートの提出や、自ら授業の内容をまとめることが必要となります。しかし大学生になりアルバイトやサークルも頑張りたいという方が多いと思います。そんな方も時間を気にせず図書館を利用できるシステムがあります。それが「無人開館」です。無人開館は通常時間以外でも図書館を利用できるシステムです。平日は朝の6時から夜は日付が変わる直前まで利用することができます。ですから朝早く起きて勉強したいときやサークル帰りに勉強してから帰りたい時などに利用してみてください。

ただし、無人開館を利用するためには特別な手続きを済ませる必要があるので気を付けてください。

またレポートをまとめたり自主学習の際、図書だけでなくインターネットを使いながら進めたいという方もいると思います。図書館にはWi-Fi環境も整っているのでインターネットの利用も可能です。さらに研究個室やグループ学習室というような一室も備えられていますので自分に合った学習の仕方です。図書館での勉強を進めてみてください。

私は、高校生の時にはあまり図書館を利用するほうではありませんでしたが、大学生となり図書館を利用することが増えました。大学生になりアルバイトやサークル、習い事などで高校生の時よりも忙しい日々を過ごしていますが、図書館の整った環境で空き時間を利用して勉強しています。これを読んだ新入生の皆さんが、大学生活を有意義に過ごすために図書館を活用するようになればと思います。これから始まる大学生活をより良いものにしてください。





社会福祉学科 2年 佐藤 璃南
サトウ リナ

夢の実現に向けて自分に合った 図書館の使い方を見つけていこう

新入生のみなさん、ご入学誠におめでとうございます。これから始まる新しい大学生活に期待と不安で胸がいっぱいのことと思います。親元を離れての初めての一人暮らしや寮生活、サークル活動やアルバイトなど大学生活は初めてのことの連続です。大変なこともあります。すべて自分自身を大きく成長させることができる良いチャンスなのでぜひ色々なことに挑戦してみてください。そして、自分の夢を叶えるための勉強もこれまでとは比べ物にならないくらい専門的になります。普段の講義以外にもレポートの作成や実習など専門職になるために私たちがやるべきことはたくさんあります。そこで、大学での勉強をより良いものにするために図書館の上手な利用法について紹介したいと思います。



私が保健大学の図書館に初めて入ったとき、中学校や高校の図書館との大きな違いに驚きました。その違いとは、図書館には小説の数ははるかに上回る専門書があることです。また、個室やグループ学習室、メディアスペースなど様々なタイプの席があり、目的に応じてそれぞれの場所を使い分けることができるのも大学の図書館ならではの事です。

次に、私のおすすめの図書館の利用法について2つ紹介していきたいと思います。1つ目は、本を借りるということです。読書を楽しむことによって、自分の知識を広げ、考えを深めることができます。また、レポート作成の際、図書館にある専門書を参考にすることができるので積極的に本を借りることをおすすめします。2つ目は、勉強をするということです。私はよく、テスト前になると勉強をするために図書館を利用します。図書館はとても静かなので勉強をするうえで絶好の場所です。万が一、集中力が切れてしまったときでも周りを見渡せば熱心に勉強している人でいっぱいなのでとても励みになり、自分を奮い立たせることができます。

最後に、充実した大学生活を送るためにぜひ自分に合った図書館の使い方を見つけてみてください。そして、上手に図書館を利用して、それぞれの夢を叶えられるよう共に頑張っていきましょう。



栄養学科 3年 壬生 美咲
ミヅ ミサキ

「図書館利用のすすめ！」

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。多くの方がこれまでの生活とは違う、「自由」であるがゆえに「自主性」が求められることとなるでしょう。勉強や日常生活はこれまでは親や担任の先生方、周りの人たちが支えてくれていましたが、これからはそれらが自分だけで考えて行動しなくてはいけないことだけではなく、サークルやアルバイトといった「大学生ならではの」ことも加わってきます。そこで私は保健大学の図書館をフルに活用することも「大学生ならではの」であると考え、皆さんに私や私の友達の図書館の活用の仕方をお教えしたいと思います！

まずすぐに想像できるようにたくさんの本が置いてあります。ですが本と一言と言っても、医療的な専門書から、社会情勢の本、有名作家の書籍や何種類もの新聞、果ては雑誌まで幅広く置いてあります。私は授業のレポートではネットでは調べきれないものは図書館で参考文献を探します。

本は図書館にあるパソコンでキーワード検索ができるので資料を簡単に見つけることもできるので、とても便利です。

次に多い利用法としてはテスト期間などでの自習です。一人用の机も大人数用の机もあるので、一人で集中したいときや友達と一緒に勉強したりもできます。特にテスト期間に人気が高いのは数室しかない個室タイプの勉強室です。仮眠をとったり、周りの音に気が散らないなどの理由から、期間によっては朝一番に行かないと利用できないほど大人気です。

私はよく図書館から本を借りるのですが、うっかり返す日を覚えていなかったりしてしまいます。ですが図書館からメールが来るので安心して返却日までに返すことができます。

きっとこれまで図書館をあまり利用してこなかった人たちでも、何気なく利用してみれば、その便利さ、居心地の良さを実感できると思います。もちろん図書館を使う使わないもどう利用するかも「自由」です。ですがきっと大学の図書館を利用することは大学生の間だけである人がほとんどだと思うので、有効に活用してほしいなと思います。



『演習』における予習・復習時の
図書館機能の活用

栄養学科准教授

浅田 豊

本学の学部の授業形態は講義、演習、実験、実習から成り、例えば講義であれば体系的な専門的知識や幅広い教養を身に付けることに主眼が置かれ、また実習であれば観察や実技を重視する時間あるいは患者・利用者の個々の状況に応じたケアの方法を考え実践することを適宜目指していくかと思われま。そういった中で、演習の役割もまた重要であり、講義を通じての理解をグループワークで深化させる場面や事例への対応、発表時の互いの知見の共有、課題レポートの作成、スキル・方法知の習得が含まれるでしょう。その学習・研究活動、即ち教室等での内容を補う予習・復習等において、本学図書館は大いに活用可能となります。

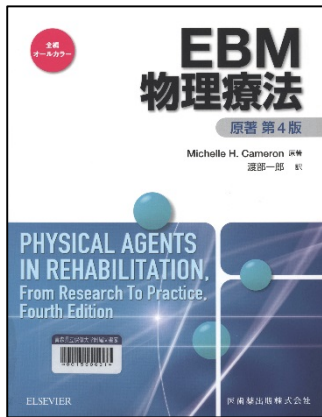
まずは基本として様々な事例を省察し検討する際に、開架図書あるいは雑誌コーナーで論文・記事等を選び、読み進めることが役に立つかと思われま。授業で分からないところがあればそのままにせず、提示を受けた参考書などに積極的に当たります。次に、課題レポートを執筆する際には、検索コーナー・メディアスペースはもとより、研究個室も大変便利になります。そして、文献や機材を活用しながらのグループ討議であれば、図書館内のグループ学習室がとても有効です。少人数でテーマをしぼって、室内で声に出して考えを出し合うことができるからです。演習では文書であれ口頭であれ、自分自身の考えの表現を求められる場面もあるかと思われま。客観的事実やデータと自らの考察とを区別し、論理的・科学的・批判的に議論できる力を是非身に付けてほしいと願われま。

筆者も学生時代に、ゼミメンバー同士での、文献や資料をいったん離れた自由なディスカッションは図書館外の談話・交流スペースで済ませ、その後に集中して発表用原稿を考えたり、口頭発表に備えて不十分なところを再度論文等で調べ直したりする際に、図書館内を昼夜を問わずよく利用したものです。



現在は、演習としては1年前期の人間総合科学演習と4年後期の教職実践演習(栄養教諭)を筆者は担当しています。配当年次等からも、両者の性質や到達目標は当然異なりますが、具体的な課題と手順、資源の範囲、学習が必要な時期を示し、受講学生の予習・復習時の図書館機能の活用を推奨しています。今後もより一層効果的な支援の方法を模索できればと思われま。

自著紹介 第2回



渡部 一郎

エルゼビア・ジャパン，医歯薬出版

2015年9月

492.5||C14

図書館1階指定図書コーナー

および

図書館2階に配架しています

EBM 物理療法 原著第4版

理学療法学科教授

渡部 一郎

ワタナベ イチロウ



2003年6月に、本書EBM物理療法“Physical agents in rehabilitation”第1版の日本語翻訳書を出版し、米国・我が国ともに、臨床・教育・研究の場で好評を博し、今年9月、幸いにも第4版の日本語版を担当することになった。初版から日本語監訳を務めてきた私にとり光栄なことである。

原著の監修者 Michelle. H. Cameron さんは、第3版までは理学療法士として執筆・監修されてきたが、同時期に医師の研修を受けられ、第4版では、神経内科医として診療される立場となり、病態生理学的にさらに充実したものとなった。

国内の、物理療法の成書は、機器別の適用法が中心であるが、本書では、炎症・組織修復・疼痛・筋トーン・可動域制限から脊柱やリンパ・血管系の病態生理学・障害学と物理療法の適用・効果を網羅し、国内では類をみない、新しいリハビリテーション医学書となった。

日本では超高齢化による医療費の高騰が課題である。物理療法を用いたリハビリテーション医療は、高額な検査・処置・薬や侵襲的医療に比べ低コストかつ安全であり、患者（利用者）自身が理解・判断し、自身が望む物理療法を選択できる可能性がある。わが国では、温泉医療や東洋医学などの物理療法も普及しており、QOL(生活の質)の高い健康寿命の延長に貢献することが期待される。



浅田豊/中村由美子/大井けい子/
吉岡美子/岩月宏泰/西村愛
健康と生活シリーズ
青森県立保健大学健康科学
教育センター

2013年3月

図書館1階大学関連発行物
コーナーに配架しています

自分を創る より良い青年期を送るために

栄養学科准教授

浅田 豊
アサダ ユタカ



本書には、その主な読者である高校生にとって参考になる観点、即ち青年期の豊かな体験が心の発達をどのように支えるのかという点、女性・男性にとっての性や体に関する知識、バランスの取れた食生活を含む食の自立に関する検討、青年期の身体特性とのぞましいトレーニング方法並びにスポーツ障害に関する考察、障害のある人にとっての自立等をふまえて自立について語り合うことにつながる種々の観点といった内容が各章を構成し、必要なイラストや図表、コラム・トピックス欄を適宜配置しているという特徴があります。

本書が今後も広く高校生の皆さんに読まれるとともに、本学を含む大学生の皆さんにとって、社会を主体的に生き抜いていく力を再考するための基本的知識を身に付ける一助となり、また教員の皆様にとって、理論的・実践的観点から青年期を確認・考察する資料としての価値を発揮し、さらには保護者や地域住民の皆様にとって、家庭や地域社会の中で子どもたちへどのようなサポートが求められるかを考えるきっかけになるのならば、大変幸いです。



論文の探し方—英語の文献—

前回の『原著論文の探し方—日本語の文献—』に続いて、文献の探し方第2弾。

今回は、英語の文献を探すときに便利なデータベース PubMed (パブメド) を使って、英語の文献の探し方をご紹介します。

学部生・院生の皆さんからの「原著論文の探し方を教えてください」という声にお応えし、前回は、日本語のデータベースなどを参考に、原著論文の定義は機関や文献情報サイトによって異なること、絞り込み検索ができる文献情報サイトとできないサイトがあることなどをご紹介します。(詳細は、http://www.auhw.ac.jp/library/files/rapport25_33-37.pdf)

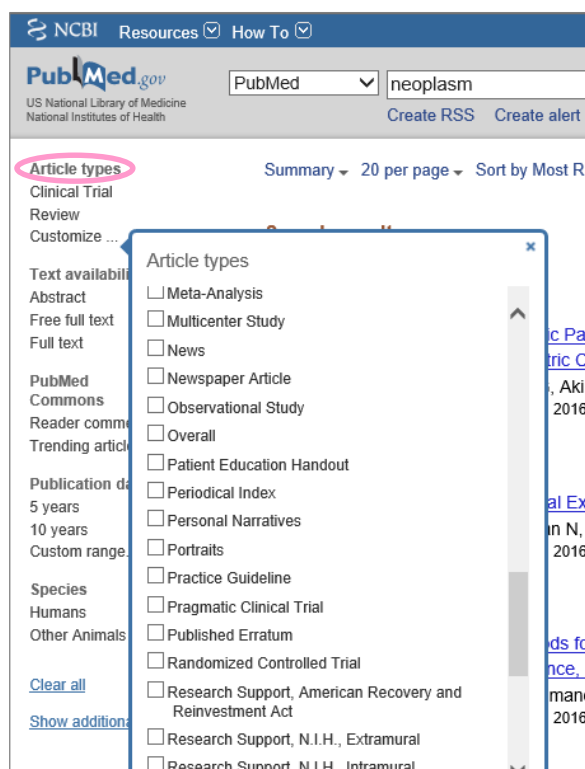
? では、なぜ今回のタイトルは「原著論文」ではなく、「論文」と書かれているかわかりますか ?

それは、PubMed では「**原著論文**」という論文種類は存在しない からです。

検索結果の画面左側に表示されるサイドバー「Article types」では、文献の資料種類を選ぶことができますが、原著論文にあたるものはリストにないことが確認できます。

「Article types」の資料種類は、主に「出版形態」と「研究デザイン」から構成されています。「Customize」をクリックするとリストが表示されます。

「Article types」は、Abstract 形式の表示画面などでは「Publication type」と表示されます。



1. 文献の資料種類の確認方法について

検索結果の表示形式は、Summary 形式です。この表示形式を Abstract 形式または MEDLINE 形式に変更することで、「Publication type」を確認することができます。

* 文献によっては、「Publication types」が MEDLINE 形式では表示されるにもかかわらず、Abstract 形式では表示されないことがあります。

■ 検索した文献の資料種類を確認する方法

【検索結果一覧の表示形式を変更して、資料種類を確認する場合】

- (1) 検索結果が表示された画面上部にある「Summary」と表示されたプルダウンで、「Abstract」または「MEDLINE」を選択
- (2) 確認したい文献データにある「Publication Types」をクリックすると、「Publication types」が下に表示される

* 例は、「Abstract」を選択し「Publication Types」をクリックしたところ、「REVIEW」という「Publication types」が表示されたものです。

The image shows two screenshots from the PubMed website. The left screenshot shows a search for 'neoplasms' with the 'Format' dropdown menu open, where 'Abstract' is selected. A pink arrow points from this selection to the right screenshot. The right screenshot shows the search results for a specific article. At the bottom of the article details, the 'Publication Types' section is visible, with 'REVIEW' highlighted in a yellow box.

【確認したい文献のみ表示形式を変更して、資料種類を確認する場合】

- (1) 検索結果一覧の中から、確認したい文献をクリック（選んだ文献が Abstract 形式で表示される）
- (2) ページ下部にある「Publication Types」をクリックすると、下に表示される

2. 研究デザインを使った絞り込み検索について

PubMed では、原著論文に絞り込んで検索することはできませんが、研究デザインで絞り込むことができます。研究デザインには信頼度のレベルがあるため、文献の科学的根拠として研究デザインに着目し、エビデンスレベルの高い文献を探したい場合などに有効です。

■ Article types を使った絞り込み検索の方法

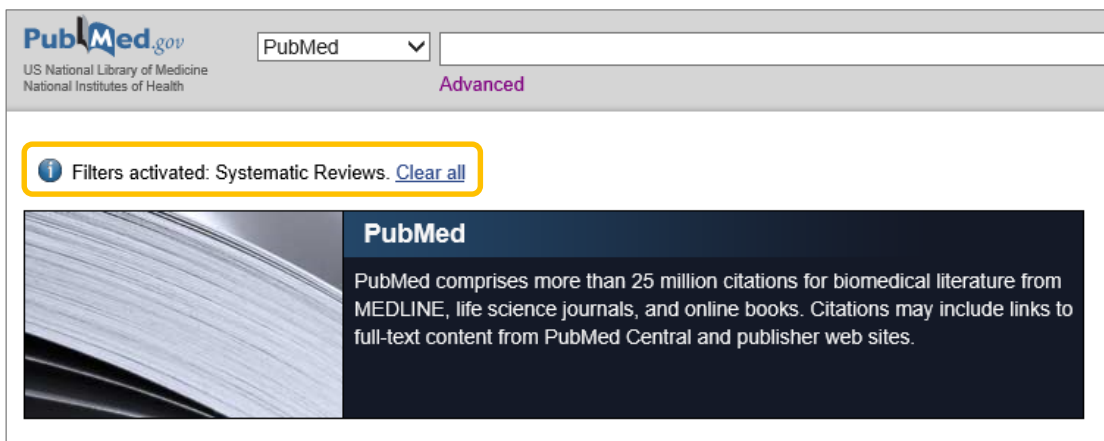
- (1) PubMed の検索ボックスにキーワードを入力して検索
- (2) 検索結果の画面左側に表示されるサイドバーの「Article types」にある「Customize」をクリック
- (3) 必要なチェックボックスにチェックを入れる
- (4) Show をクリック
- (5) (3) で選んだ資料種類が「Article types」の下に表示されるので、その文字をクリック
- (6) 約 5 秒のタイムラグの後、画面が更新され、(1) の検索結果のうち、(3) で選んだ資料種類に絞り込んだ検索結果が表示される

* Show をクリックしただけでは絞り込み検索されません。表示された文字をクリックすることで、絞り込み検索されます。絞り込み検索されると、文字の左にチェックが付きます。

The image illustrates the process of refining search results by article type on PubMed. It consists of three sequential screenshots:

- Search Page:** The search term 'neoplasms' is entered in the search box. The 'Article types' sidebar is visible on the left, and the 'Customize' button is highlighted with a pink circle (1).
- Customize Dialog:** The 'Customize' dialog box is open, showing a list of article types. The 'Systematic Reviews' checkbox is checked, and the 'Show' button is highlighted with a pink circle (4).
- Search Results Page:** The search results page is updated. The 'Systematic Reviews' option is now selected in the 'Article types' list, and the total number of items is updated to 37,320. The 'Systematic Reviews' text is highlighted with a pink circle (5).

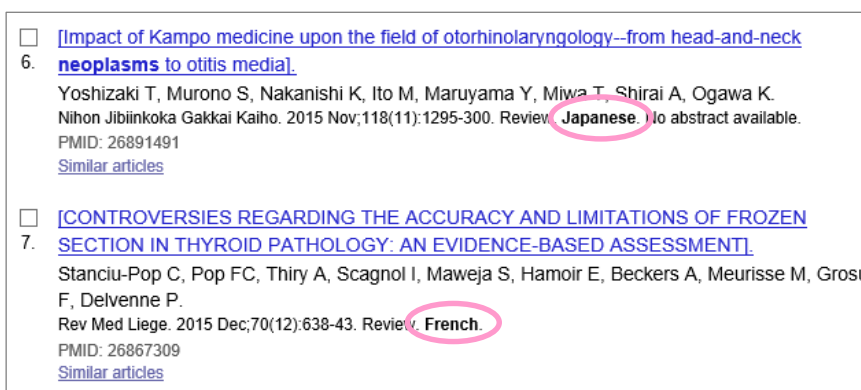
- * サイドバーを使って絞り込み検索をすると、PubMed のトップ画面に戻った時、現在設定されている絞り込み条件が「Filters activated」の右側に表示されます。条件を解除しないと、次の検索でも絞り込み検索されるため、続けて検索するときは注意が必要です。すべて解除したい場合は「Clear all」をクリックしてください。



- * 「Article types」で選べる研究デザインは限られています。「Article types」にない研究デザインで絞り込みたいときは、研究デザインを検索ボックスにキーワードとして入力する方法で絞り込むことができます。

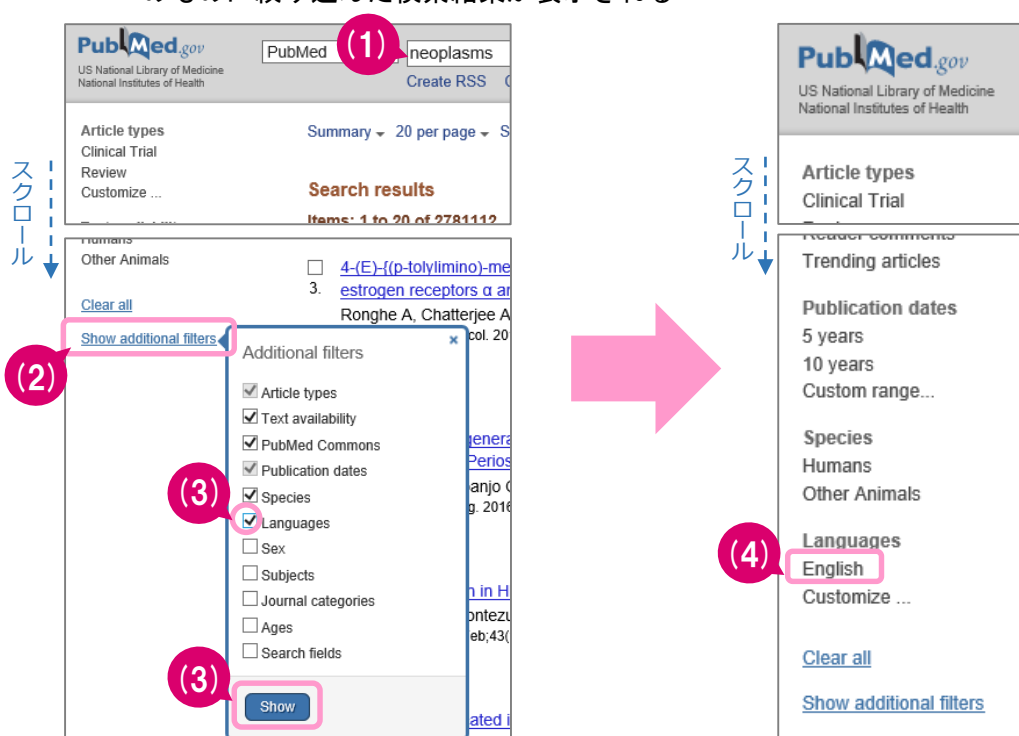
3. 特定の言語で書かれた文献に限定したいときの絞り込み検索について

PubMed に収録されている文献は、英語で書かれている文献だけに限りません。様々な言語で書かれた文献が収録されていますので、特定の言語に限定したい場合は、絞り込んで検索することをお勧めします。今回は英語を例にして、絞り込み検索の方法をご紹介します。なお、検索した文献が英語以外の場合は、検索結果に言語が表示されます。



■ 言語を英語に絞り込んで検索する方法

- (1) PubMed の検索ボックスにキーワードを入力して検索
- (2) 検索結果の画面左側に表示されるサイドバーの「Show additional filters」をクリック
- (3) 「Languages」のチェックボックスにチェックを入れて、「Show」をクリック
- (4) サイドバーに「Languages」という項目が追加され、「English」が表示されるので、「English」をクリック
- (5) 約5秒のタイムラグの後、画面が更新され、(1)の検索結果のうち、言語が英語のものに絞り込んだ検索結果が表示される



～まとめ～

ポイントは3つ

1. PubMed には、原著論文という論文種類は存在しない
2. 文献の論文種類が見たいときは、「Publication Types」を開くと確認できる
3. 検索の目的に応じて、研究デザインで絞り込み検索ができる

【参考資料】

岩下愛ほか著. 阿部信一ほか監修. 図解 PubMed の使い方 インターネットで医学文献を探す. 第6版. 東京 : 日本医学図書館協会; 2013.

縣俊彦編著. 上手な情報検索のための PubMed 活用マニュアル. 改訂第2版. 東京 : 南江堂; 2005.



「蠢く図書館」

熊谷 和香子

「図書館って、ざわざわしている。」

初めてそう感じたのは、小学生の時だ。地元の市立図書館のしーんと静まり返った児童書コーナーで、その日借りる本を選びながら、である。誤解のないように言っておくが、この「ざわざわ」は、音ではない。昔の図書館職員は今よりずっと怖かった（ような気がする）から、児童書コーナーといえども、それはそれは静かだったのだ。自分が本棚の間を歩く音だけがコツンコツンと響くような空間で、音ではない「ざわざわ」を感じた。

私を感じたのは、たぶん何かの「気配」だ。児童文学にどっぷり浸かった子供だったから、何でもファンタジーの世界に結びつけて擬人化する傾向が強かったのかもしれない。このズラリと並んだ本たち、さらにその中にぎっしり詰まった文字たちが、誰もいない夜の図書館で動き出したらとんでもない大騒ぎになる！そんな想像をしてしまったのだ。今、澄ましたように整然と並んでいる本たちは、実は息を潜めている。自分の中に綴られた物語を語りたくてうずうずしている。まだ知らない物語が、言葉たちが、手に取ってもらえるのを今か今かと待っている！……こう感じた時から、私にとって図書館は「静かな」空間ではなくなった。

大人になり、図書館で働くようになった。さすがにファンタジーの世界は卒業したが、あの時感じた図書館の「ざわざわ」を、子供じみた空想だったと過去のものにすることが未だにできないでいる。いやむしろ、大学図書館で毎日過ごすようになって、背後に感じる「ざわざわ」は、日に日に大きくなっている気がするのである。世界中で日々進められるさまざまな分野の研究。日々蓄積され、更新されていく学術情報。それらに出会うことができる大学図書館。ざわざわざわざわ、もう止まらない。

図書館は「知の気配」で蠢いている。まだあなたが出会っていない「知」が、息を潜ませて待っている。さあ、学生さんたち、図書館へようこそ。



「図書館の魅力と活用方法」

木村 ちひろ

みなさんは図書館にどんな印象を持っていますか？棚にはたくさんの本が並んでいて、席には読書や勉強をしている人がいて、とっても静かな場所だという印象が強いのではないのでしょうか。私自身も学生だった頃はこのような印象が強かったです。が、私の変わったところは、このような大学構内では少し独特な空間を作り上げる図書館の虜になってしまったということでしょうか。静かと言っても、耳を澄ますと図書館ならではの音の世界が広がります。本を取り出すときの棚と本、本と本の擦れる音、紙をめくる音、辞書や図鑑を閉じる際のパタンという音。音1つを取っても、これが私の中で図書館の魅力へと変化していったのです。そして、私の場合は利用するだけでは飽き足らず、図書館のお仕事に興味を持つまでになり、図書館司書となって学生さんの学習・研究のお手伝いをしてきました。

大学図書館は公共図書館や高校の図書室とは異なり、棚のほとんどが専門的な資料で埋め尽くされています。今まで利用してきた図書館とは少し違う雰囲気で見られると思いますが、これが大学図書館の特徴でもあり、強みだと思います。学生生活を送る上で避けては通れないレポートの課題や実習中の調べ物など、たくさんの壁が立ちはだかることでしょう。みなさんの学習・研究を全力でサポートできるように数多くの資料を揃えてお待ちしておりますので、図書館に足を運んで是非とも立ちはだかる壁を乗り越えてください。

さらに図書館には資料以外にも様々な設備が整っています。レポート作成時に使えるメディアスペースのパソコンや、グループディスカッションができるグループ学習室などがあります。ちなみにどちらも予約制なので注意してくださいね。

図書館の活用方法についてほんの一例を挙げましたが、今や図書館は静かに勉強するだけの空間ではありません。図書館の使い方によっては様々な学習方法が可能になります。大いに図書館を活用して今後の学習・研究へとつなげてください。そして、自分なりの図書館の魅力を探してみたいはいかがでしょうか。



図書館広報キャラクター「トリゾウ」

2011年3月、社会福祉学科成田悠介さん・福士悠輔さん・牧野祥諒さんのアイデアをもとに誕生。図書館の広報活動で活躍しています。



青森県立保健大学附属図書館だより ラポール 第26号

平成28年4月 発行

発行者 青森県立保健大学附属図書館

〒030-8505 青森県青森市大字浜館字間瀬 58-1

電話 017-765-2011

URL <http://www.auhw.ac.jp/library/index.html>